

白石高等学校七ヶ宿校

校訓 志操凜風 進取創造 自彊不息



1 基本データ

創立：昭和23年
課程・学科：定時制課程・普通科
生徒数：32名
所在地：〒989-0528
刈田郡七ヶ宿町字沢上山4-2
TEL：0224-37-2310
FAX：0224-37-2310

ホームページアドレス：
<https://sitika.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
sitika@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
JR 白石駅より七ヶ宿町営バス「ファミリーマート七ヶ宿店行」
に乗車、「七ヶ宿町役場」で下車、徒歩5分。

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

大自然の中の小さな学校
チーム七ヶ宿！

大自然の恵まれた環境の中で、豊かな人間性が養われます。また、少人数の授業で基礎学力が高まります。さらに、楽しい行事やクラブ活動を通して、良い人間関係が作られます。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

宮城県白石高等学校七ヶ宿校は、昭和23年、白石高等学校定時制課程「関・湯原分校」として誕生しました。昭和25年に湯原分校が廃止になりましたが、昭和31年に関分校は独立校舎になり、翌32年に「七ヶ宿分校」と改称、昭和39年に校舎を増築しました。平成7年より「七ヶ宿校」と改称して現在に至っています。

平成9年には普通教室と理科実験室を増築し、平成11年にコンピュータ室の工事完了、14年度に保健室の改修、15年度に家庭科室の改修、19年度には器具庫の新築などを行い、施設面が改善されました。

七ヶ宿校は、県内でも珍しい昼間の定時制課程の学校で、平成6年から定時制課程でありながら3年間で卒業できるようになりました(4年間で卒業することもできます)。

七ヶ宿校は雄大な自然に囲まれています。南蔵王の不忘山の麓にあり、近くには七ヶ宿ダム、傾城森、滑津大滝、七ヶ宿スキー場などがあります。こうした恵まれた自然環境の中で、生徒は授業やクラブ活動に励んでいます。

(2) 教育方針

「志操凜風」「進取創造」「自彊不息」の校訓に基づき、次の方針を定めています。

「地域社会に貢献できる有為な人材の育成」

少数人数学校の特性を生かし、きめ細かな学習・生活・進路指導を徹底するとともに、学校行事や地域社会との交流をおとて豊かな人間性を養い、地域社会に貢献できる人材を育成します。

(3) 教育課程の特色

七ヶ宿校は3年間で卒業することのできる昼間の定時制です。在学している生徒全員が3年間で卒業できるコースを選択しています。月曜日から金曜日までの週5日間、1日6時間授業(木曜日は5時間授業+クラブ活動)を実施しています。

教育課程の特徴としては、国語、数学、英語の授業において、習熟度別の学習やチーム・ティーチングによる指導を行い、個別にきめ細やかな教育を実践しています。

「総合的な探究の時間」においては、「水と森」「自然探究」「歴史探究」「音楽」「家庭」「広報」などから興味のあるものを選び、テーマを設定し、探究活動を週2時間行っています。「水と森」「自然探究」「歴史探究」は七ヶ宿町ならではの自然や歴史を学べる活動として、とても人気があります。

平成15年度から始まったインターンシップ(職場体験学習)は、今年も11月に、七ヶ宿町や仙南の企業で2日間体験を行います。

また、学校設定科目として1年生で「奉仕活動」、2年生で「就業体験」、3年生で「ライフデザイン」開講しています。社会貢献や就業体験を通して、将来を深く考える学びの時間を確保し、自分らしい進路を考えていくキャリア教育を実施しています。

(4) 行事・生徒会活動・クラブ活動

生徒会行事として文化祭(白七祭)、レクリエーション大会(球技&運動会)を行っています。生徒の数こそ少ないですが、規模はなかなかのもの。生徒は一人何役もこなし、行事を終えるたびに成長していきます。さらに、七ヶ宿の歴史や自然に親しむ行事として七ヶ宿町の歴史探訪ツアーやスキー教室を実施するほか、町主催の「わらじで歩こう七ヶ宿」「町民体育大会」「学校音楽祭」への参加など、どの行事にも生徒たちは楽しく取り組んでいます。

クラブ活動は、前期と後期にそれぞれ、運動部か文化部かを選択することができます。令和5年度は運動部として、「バドミントン部」「卓球部」「陸上部」を開講し、文化部として、「総合文化部」を開講していました。運動部は、6月に行われる定時制通信制県大会に向け活動を行い、文化部は10月の文化祭に向け活動を行います。

陸上部は平成30年度まで11年連続全国大会出場を果たしています。平成24年度全国大会砲丸投げでは優勝し、平成25年度には全国大会砲丸投げ第2位、円盤投げで第5

位、加えて400Mリレーで第4位と好成績を残しました。平成30年度には、県大会400Mリレーで優勝しました。令和4年度には走幅跳において、2年連続で全国大会に出場しています。

卓球部は平成29、30年度に県大会を連覇し、令和元年度まで3年連続で全国大会に出場しています。令和3年度は個人卓球にて全国大会出場を果たしています。

文化部は総合文化部として、おりがみ、ジオラマ、彫刻などの制作に取り組みました。自分のやりたいものを追求して作品を仕上げ文化祭で発表・展示します。また、ワークショップで来てくださった方にも作品を作ってもらうなど工夫して文化祭を盛り上げています。

定時制通信制高校の行事として、「生徒生活体験発表会」を平成30年度に七ヶ宿校が担当し、県内の生徒をおもてなしの精神で運営し、気持ち良く発表を行うことができました。この行事では、七ヶ宿校の代表生徒も毎年堂々と発表しています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R5	R4	R3
大学	0	1	0
短期大学	0	0	0
専各学校	2	2	3
就職(県内)	4	9	7
就職(県外)	0	0	0
その他	1	3	2
卒業生計	7	15	12

主な進路先(令和5・6年 3月卒業生)、()内は人数 (1)は省略。

就職率は、希望者に対し100%を達成しています。

<私立大学>

・仙台大学

<専修各種学校>

・仙台高等技術専門学校(機械エンジニア科)

・石巻高等技術専門学校(木工科)

・仙台総合ベトナム専門学校

・仙台医療福祉専門学校

<就職>

(株)松浦組、日立Astemo 亘理(株)、山崎製パン(株)、(株)遠藤畜産、(株)ウジエ道路工業、大泉記念病院、(株)庄司製作所(3)、(株)仙周工業、(株)エイトリー八木山ペニールランド、白石クリーニング協同組合

3 学校魅力発信

(1) 少人数学習の授業を実施

少人数・小規模校の利点を生かし、生徒の学力を伸ばすために、教職員がひとり一人の生徒と向き合い、きめ細かい学習指導を行っています。

英語・数学・国語は、習熟度別の学習やチーム・ティーチングによる指導により、自分の理解度に合わせて授業が受けられます。



習熟度別学習 (数学)

勉強は一から教えてもらえます

齋藤 葵さんのメッセージ (巨理町立逢隈中学校出身)

私は中学校になかなか通えず、勉強も全くできていなかったのですが、授業では先生方が中学校の内容から丁寧に教えてくれるため、質問もしやすくわかりやすい環境です。人が少ないこともあり、親身になってくれる先生や、優しいクラスの人が多く、周囲の人のおかげで。私は楽しく学校に通うことができます。七ヶ宿校は人の温かみがある学校です。

(2) 魅力あふれる学校行事がたくさん!

魅力あふれる学校行事が数多くあり、生徒会が中心となって運営しています。レクリエーション大会 (7月)、生活体験発表会 (9月)、七白祭 (10月)、強歩大会 (10月)、スキー教室 (1月)、予餞会 (2月) など楽しい行事がたくさんあります。



レクリエーション大会



強歩大会



スキー教室

(3) 適性に合わせた個別の進路指導!

1年生から進路指導に力を入れ、進路講演会、職場見学、インターンシップ、面接練習など、手厚い進路指導を実施しています。進学希望者に対しては、個別の教科指導、面接対策、小論文指導を実施し、専門学校や短期大学受験などにも対応しています。



インターンシップ

(4) 七ヶ宿の町と探究活動!

総合的な探究の時間では、七ヶ宿の自然や歴史を探究できます。興味のあるゼミを選択して、生徒自身でそれぞれテーマを設定して、友人と協力しながら探究します。1月には、探究活動の成果を報告し合う発表会があります。



探究活動 (園芸)

また、七ヶ宿町の歴史ある旧跡を巡る「歴史探訪ツアー」では、七ヶ宿町の由来を学んだり、七ヶ宿に伝わる伝説を聞いたり、七ヶ宿ダムに沈んでしまった集落の貴重な資料をみたりして、七ヶ宿の町について、深く学ぶことができます。



歴史探訪ツアー

(5) できたての昼食が食べられます!

七ヶ宿町の協力により、昼食を提供しています。給食センターが隣りにあるので、毎日お昼になるとおいしい昼食の香りがしてきます。ボリューム満点で栄養バランスのとれた、あたたかい昼食が毎日食べられます。



人気メニューのカレー

(6) 自然の中の落ち着いた学習環境

学校からは不忘山が望め、近くにはスキー場やキャンプ場があり、自然豊かな環境の中で、ゆっくりと落ち着いて学習ができます。季節を感じながら、充実した高校生活が送れます。



ヒマワリと校舎の様子